

北海道洞爺湖サミット開催に伴い、テロ・ゲリラ行為の未然防止のため、次の小・中学校の夜間照明の一部（各玄関灯等）を点灯していただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

点灯する小・中学校
第一小学校・第二小学校・第三小学校・第一中学校・第二中学校・第三中学校



点灯期間 7月9日(水)まで
問合せ 福生警察署警備課サミット警備事務局 ☎551・0110、教育委員会事務局庶務課庶務係

臨時休館の期間 7月1日(火)～8月31日(日)

問合せ 社会教育課社会教育係

問合せ 公民館のこれからを考える『公民館30周年記念誌』を題材に

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

扶桑会館臨時休館のお知らせ
地域会館「扶桑会館」は、福生保育園の施設改修に伴い、仮保育施設として使用するため、7月1日から8月31日までの2か月間、一部を除き臨時休館します。

利用者の皆さんには大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

2階部分(集会室・和室)については、火・土曜日の午後6時から10時まで、日曜・祝日の午前9時から午後10時までの間で使用可能です。

問合せ 鳥居 ☎552・6403、公民館本館 ☎552・1711

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

北海道洞爺湖サミット開催に伴い、テロ・ゲリラ行為の未然防止のため、次の小・中学校の夜間照明の一部（各玄関灯等）を点灯していただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

扶桑会館臨時休館のお知らせ
地域会館「扶桑会館」は、福生保育園の施設改修に伴い、仮保育施設として使用するため、7月1日から8月31日までの2か月間、一部を除き臨時休館します。

利用者の皆さんには大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

2階部分(集会室・和室)については、火・土曜日の午後6時から10時まで、日曜・祝日の午前9時から午後10時までの間で使用可能です。

問合せ 鳥居 ☎552・6403、公民館本館 ☎552・1711

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

第26回福生市民音楽祭「みどりのハーモニー2008」
子どもから大人まで、女性も男性も。市内の音楽を好きな人達がつどい、みんなで作る楽しむ音楽祭です。
コーラス・リコーダー・草笛・吹奏楽・ジャズバンドの演奏と、そして、今年も公民館主催の「市民音楽講座」参加の皆さんによるすばらしい舞台があります。どうぞ日曜の午後のひとときをみんなの音楽でお過ごしください。
日時 6月22日(日)正午開場、午後0時25分開演、午後3時30分終演予定 ※入場無料
場所 市民会館大ホール(もくせいホール)
主催 福生市音楽愛好者連絡会・公民館
出演予定 福生混声コーラス、コールコスモス、コール白梅、コーラス虹、福生市民コーラス、コール野ばら、コールそよ風、福生吹奏楽団、ハイブリッドジャズオーケストラ、福生高等学校吹奏楽部、福生リコーダークラブ、ふっさ草笛サークル(順不同)
問合せ 鳥居 ☎552・6403、公民館本館 ☎552・1711

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

福生人物列伝(10) 森田浪吉 福生の製糸場創業者
森田浪吉は明治6年(1873)、東京府初の製糸所、森田製糸場を熊川村に創業した人物です。明治から大正にかけて、生糸は日本の重要な輸出品で、農村の養蚕業を基盤に製糸業が発展していました。
浪吉は弘化4年(1845)に熊川村に生まれ、やがて明治6年に妻サクとともに従業員50人の工場を創業します。輸出業者と直接取引するなど積極的な経営を進め、明治13年(1880)には従業員を120人、明治35年(1902)には400人と工場を拡張させていき、東京府でも屈指の大企業となりました。跡を継いだ娘の美知子と夫退蔵のときには、東京勧業博覧会に出品した蚕糸が一等を受賞するなど、森田製糸場の技術は高く評価されていました。明治22年(1889)には福生村熊川村組合助役に就任し、地域にも大きく貢献した森田浪吉は、明治38年(1905)に60歳でこの世を去りました。
問合せ 郷土資料室



森田浪吉の銅像

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。

公民館のつどいは公民館を舞台にした市民の交流の場です。身近な話題や社会問題などについて一緒に考え、話し合っていきます。